



「この演奏会は素晴らしかった。全曲を暗譜で弾いた3人の演奏家  
(ヴァイオリン:ありさ、チェロ:ほのか、ピアノ:めぐみ)は、  
完成した音楽家であることを証明した。  
……フォルティシモに達するまでのクレッシェンドで  
会場を殆ど震わせた。」

英Strad誌

Tour-de-force in all respects...  
"spine-tingling moments"

Wigmore Hall, Musical Opinion誌

「フジタ3姉妹の演奏は優美、夢想的、繊細であり、  
かつ「自然」という非常に純粋な芸術が持つ簡素さを  
如何に維持しながら表現するかを心得ている。」

フランスDiapason誌

イギリスで人気の三姉妹ピアノ三重奏が、いよいよ京都に！



ヴァイオリン  
藤田ありさ  
*Arisa Fujita*

ピアノ  
藤田めぐみ  
*Megumi Fujita*

チェロ  
藤田ほのか  
*Honoka Fujita*

program

モーツァルト

ピアノ三重奏曲 ハ長調 K.548

Mozart: Piano Trio in G major K.548

スメタナ

ピアノ三重奏曲 ト短調 Op.15

Smetana: Piano Trio in G minor Op.15

メンデルスゾーン

ピアノ三重奏曲第1番 ニ短調 Op.49

Mendelssohn: Piano Trio No.1 in D minor Op.49

心ゆさぶるトリオの名曲

# フジタ・ピアノトリオ 演奏会

5.13 2018 16:00開演  
|日| <15:30開場>

Barocksaal

パロックザール

京都 青山音楽記念館  
Aoyama Music Memorial Hall

- ◆入 場 料 / 一般 ¥3,000 学生 ¥2,000 【全席自由】 ※未就学児の入場はご遠慮ください
- ◆チケット販売 / 青山音楽記念館 ☎075-393-0011 チケットぴあ ☎0570-02-9999 (Pコード 100-170) ※セブンイレブン等でも購入可
- ◆後 援 / 公益社団法人 日本演奏連盟、日本チェロ協会、日本シヨパン協会、一般社団法人 全日本ピアノ指導者協会(ピティナ) 京都府、京都府教育委員会
- ◆お 問 合 せ / 青山音楽記念館 ..... ☎075-393-0011 〒615-8282 京都市西京区松尾大利町9-1  
フジタ・マスタークラス実行委員会 ..... ☎080-1987-2334 masterclass@fujitapianotrio.com

# ～楽譜の中にねじる音楽があなたの手で、 ほとばしる感動の生命(いのち)へ!～

この言葉はフジタ・ピアノトリオがこれまで2回開催し、3回目を2018年5月3日から5月6日の間、カワイ表参道(東京)で開催予定のフジタ・マスタークラスの受講生募集のパンフレットで述べているフジタ・ピアノトリオからのメッセージです。作曲家はみずからイメージした音楽をその時代の演奏家のみならず後世の人々も再現できるよう「デザイン」して、楽譜の中に残しました。名曲はその「デザイン」のすばらしさにより聴くかたがたに感動を呼び起こし、心をゆさぶるのです。「歌の溢れる抒情性とファンタジーの豊かさを生かしながら...圧倒的なクライマックスを形成していく様はまさに圧巻。」(中村孝義 レコード芸術2015年10月号推薦盤CD フジタ・ピアノトリオ メンデルスゾーン ピアノ三重奏曲第1番)、「ワールドクラスの三重奏団によるすべての点で深い満足を得られた演奏」(2016年3月8日英国湖水地方でのリサイタルへのCockermouth Music Societyの批評)。是非皆様に名作曲家により残された名曲のそのすばらしさを、フジタ・ピアノトリオの演奏により感じて頂き、お楽しみ頂けましたらこれにまさる喜びはございません。(フジタ・マスタークラス実行委員会)

## フジタ・ピアノトリオ

国際コンクール等の受賞歴のある3姉妹はピアノ三重奏団フジタ・ピアノトリオを編成し、1998年に国際交流基金主催によるモロッコ、イタリア、エジプト公演を機にトリオとして演奏活動を本格的に始め、1999年にウイグモア・ホールで英国デビュー。2000年には東京・王子ホールで日本デビュー。以後、ヨーロッパを中心に活動し、英国での演奏は150ヶ所を超え、特にベートーヴェンの三重協奏曲ではヨーロッパのオーケストラと17回演奏した。これまでにエネスク交響楽団、ルーマニア国立放送管弦楽団、ブラショフ交響楽団(いずれもルーマニア)、英国ロンドン・ソロイスツ室内管弦楽団、ロンドン・コンサートシンフォニア、英国エクセター交響楽団、フランス国立ロワール交響楽団などと共演。日本では京都フィルハーモニー室内合奏団と兵庫県立芸術文化センター大ホールで共演。2001年に初のCD(武満徹のピアノ三重奏曲ほか)をロンドンでリリース。続いてチャイコフスキー、ラヴェル、ショスタコービッチ、シューベルト、ドヴォルザーク、スメタナ、メンデルスゾーンなど計6枚のピアノ三重奏曲をリリース。2007年度第17回青山音楽賞バロックザール賞をフジタ・ピアノトリオとして受賞。尚、メンデルスゾーン ピアノ三重奏曲のCDは、レコード芸術2015年10月号で推薦盤に選ばれた。www.fujitapianotrio.com



藤田 ありさ / ヴァイオリン Arisa Fujita

5才のときより、イラクのバグダッドでモスクワ音楽院出身の教師よりヴァイオリンの手ほどきを受ける。12才から英国ギルドホール音楽院ヴァイオリン科主任教授デーヴィッド・タケノに師事。1988年全英オーディオ・ジュニア音楽コンクールで優勝したのち、91年ギルドホール音楽演劇大学に入学。学内の全てのヴァイオリン・コンクールで1位を獲得したほか、ローズ・ボール賞、シェリフ賞、ボイス財団奨学金賞ほかを受賞。98年チャイコフスキー国際コンクール・ヴァイオリン部門セミファイナリスト。近年はアイルランドのFeis Ceoil音楽コンクールの審査員、秩父国際音楽祭招聘指導者を務め、2014年ザルツブルグ国際音楽祭に出演。また英国のMaestra室内楽コース・ディレクター及びA.ウッドコック財団の役員。2014年よりスイス・ジェモー四重奏団の第一ヴァイオリンもつとめている。英国ギルドホール音楽大学及び大学院のヴァイオリン科教授。



藤田 ほのか / チェロ Honoka Fujita

3才でピアノを始め、アイルランドで10才の時にチェロを習得。イスラエルでテルアビブ大学の名教授ウージ・ヴィーゼルに師事。14才で英国でジェニファー・ウォードクラーク、ラファエル・ヴァルフィッシュ、スティープン・ドーンに師事し、名門英国ギルドホール音楽大学及び大学院ですべてのチェロ・コンクール第1位。ドボルザーク、ハイドン、シューマン協奏曲、ブラームスダブルコンチェルト等を英国各地のオーケストラと共演。英ミュージックWorksサマーコース講師。カザルス、トルトゥリエ、ピアティゴルスキーの3大チェリストの高弟のもとで研鑽を積む。日本チェロ協会正会員。



藤田 めぐみ / ピアノ Megumi Fujita

ニュージーランド生まれ。14才で英国メニューイン音楽学校に留学。巨匠メニューインと共演。イスラエルのテルアビブ大学大学院、英国王立音楽大学大学院卒。サイモン・ニコルズ、ルイス・ケントナー、ヴラド・ベルルミュテル、イリナ・ザリツカヤ、アレクサンドラ・アンドリエフスキーに師事。パーゼンドルファー国際ピアノコンクール第3位、モンリオール国際ピアノコンクール第4位、ショパン国際ピアノコンクールディプロマ及びショパン奨学基金委員会賞など多数のコンクールで入賞。PTNAピアノコンペティション特級銀賞及び正会員。ラフマニノフ24の前奏曲及びベートーヴェン、ラヴェル、ラフマニノフのピアノ作品集、ショパン 24のエチュードのCD3枚をスウェーデンのIntim Musikレーベルでリリース。旧ソビエトの名ピアニスト、イリナ・ザリツカヤ(ポリニーの優勝したショパン・コンクールで2位)のもとで18年近く研鑽を積む。日本ショパン協会正会員。日本演奏連盟正会員。

Barocksaal  
バロックザール

京都 青山音楽記念館  
Aoyama Music Memorial Hall

200席の室内楽専用ホール

〒615-8282 京都市西京区松尾大利町9-1 ☎075-393-0011

